TurboPC について

TurboPCは、パソコン搭載のメモリーを用いて(キャッシュを使って)ハードディスクの読み込み、書き込みを最適化し、高速化するソフトウェアです。TurboCopy と一緒に使用することでさらに高速化します。本書では、TurboPC の設定変更方法を説明します

● **TurboPC を有効にできるのは、TurboPC 対応製品、および、パソコン内蔵のハードディスクのみです。**

● **TurboPC 機能は、Windows 7（32bit、64bit）/Vista（32bit、64bit）/XP のみ対応です。**

※ 上記の OS でも、製品本体が対応していないと使用できません。お使いの製品の対応 OS もあわせてご確認ください。

● **USB1.1 接続の場合、効果がありません。**
TurboPC は、USB 接続に対応しておりますが、USB1.1 接続では効果がありません。USB 接続で使用される場合は、USB3.0/2.0 で接続してお使いいただくことをお勧めします。

● **TurboPC の有効化、設定を行うときは、コンピューターの管理者（Administrator）権限をもつアカウントでログインしてください。**
制限付アカウントの場合、正常に動作しないことがあります。

● **TurboPC を有効にすると、デバイスマネージャーに登録されるデバイス名に「TurboPC」の文字が追加されます（Windows Vista/XP では、取り外し時に表示されるデバイス名にも「TurboPC」の文字が追加されます）。**
例えば、デバイス名が「USB 大容量記憶装置」と表示される製品の場合、TurboPC を有効にすると「USB 大容量記憶装置（TurboPC）」と表示が変わります。

● **弊社製ソフトウェア「DiskManager」と同時に使用することはできません。DiskManager を使用するときは、TurboPC 機能を無効にしてください。**
DiskManager は、外付ハードディスク用スパニングソフトウェアです。お使いの製品によっては、DiskManager に対応していない場合がありますので、ご注意ください。

● **TurboPC は各デバイスごとにメモリーを数十 MB 使用します。インストール後にメモリーが不足する場合は、メモリーを増設するか、TurboPC を有効にしているデバイスの同時接続台数を少なくしてください。**

● **他社製の高速化ソフトウェアがインストールされているパソコンにはインストールすることができません。その場合は、他社製のソフトウェアをアンインストール後に、本ソフトウェアをインストールしてください。**

● **TurboPC の設定後に、パソコンが正常に起動しない場合（パソコンが再起動を繰り返す、青い画面が表示されてパソコンが起動しないなど）は、パソコン（OS）のメモリー容量が不足している可能性があります。その場合は、以下の手順で TurboPC をアンインストールしてください。**
①パソコンの電源を OFF にする。
②バッファロー製の USB ハードディスクを全て取り外す。
③パソコンを起動し、TurboPC をアンインストール（P3 参照）する。
④取り外したバッファロー製の USB ハードディスクを接続する。

設定の確認、変更方法

TurboPC は、以下の手順で設定状況の確認、変更が行えます。

1 **パソコンの電源を ON にし、コンピューターの管理者権限をもつアカウントでログインします。**

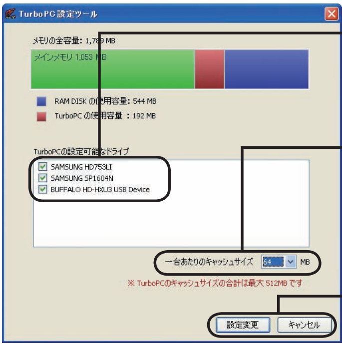
2 **[スタート] – [(すべての) プログラム] – [BUFFALO] – [TurboPC] – [TurboPC 設定] を選択します。**

※ Buffalo Tools ランチャーがインストールされている場合は、Buffalo Tools ランチャーからも起動できます。
※ [TurboPC] の項目が表示されない場合は、TurboPC を設定するユーティリティーがインストールされていません。弊社ホームページ（buffalo.jp）からダウンロードするか、製品に付属のマニュアルを参照して、TurboPC をインストールしてください。

※ Windows 7 の場合、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。

※ Windows Vista の場合、「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、［続行］をクリックしてください。

3



① 有効の機器にチェックが付いています。チェックを外すと無効に、チェックを付けると有効に設定します。

② 有効の機器 1 台あたりに使用するメモリーのサイズ（キャッシュサイズ）を指定します。

③ 設定変更する場合は [設定変更]、変更しない場合は [キャンセル] をクリックします。

⚠注意 **TurboPC で使用できるキャッシュサイズは、最大 512MB です（有効にした機器全ての合計）。「1 台あたりのキャッシュサイズ」で選択した数字が大きく、有効にした機器全ての合計キャッシュサイズが 512MB を超えると、[設定変更] をクリックできなくなります。その場合は、「1 台あたりのキャッシュサイズ」の数字を小さくしてください。**

※ 画面の表で、メモリーの使用状況を確認できます。
※ パソコン内蔵のハードディスクも TurboPC を有効にできます。
※ 1 台あたりのキャッシュサイズは、32MB と 64MB から選択できます。RAMDISK ユーティリティがインストールされており、バッファロー製のメモリーがパソコンに搭載されている場合、128/256/512MB に設定することもできます。
※ 画面は、お使いの環境によって異なります。

以降は、画面の手順に従って設定してください。

⚠注意 **設定変更後は、パソコンを再起動する必要があります。**

アンインストール方法

TurboPC が不要になった場合は、以下の手順でアンインストールできます。

1 **パソコンの電源を ON にし、コンピューターの管理者権限をもつアカウントでログインします。**

2 **［スタート］－［(すべての) プログラム］－［BUFFALO］－［TurboPC］－［アンインストーラ］を選択します。**

以降は画面の指示に従ってアンインストールしてください。

TurboPC 設定後に認識されなくなったら？

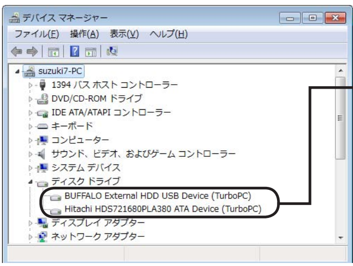
TurboPC の設定後、本製品が認識されなくなったときは、以下の手順でデバイスマネージャーから削除してください。削除後、再度パソコンに接続してください。

1 **［スタート］－［コンピュータ（マイコンピュータ)］を右クリックし、［プロパティ］を選択します。**

2 **［デバイスマネージャ］を選択します。**

※ Windows 7 の場合、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。
※ Windows Vista の場合、「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、［続行］をクリックしてください。
※ Windows XP の場合は、［ハードウェア］の中の［デバイスマネージャ］をクリックします。

3



「USB 大容量記憶装置（デバイス)」（※）を右クリックし、［削除］を選択します。

※ TurboPC が有効の場合は、「USB 大容量記憶装置（TurboPC)」または「USB 大容量記憶装置デバイス（TurboPC)」と表示されます。

4 **製品を取り外した後、再度パソコンに接続します。**

以上で完了です。TurboPC を設定する場合は、「設定の確認、変更方法」の手順で設定してください。